

試 合 規 約

◆国際空手道連盟ルールに準ずる

1. 試合時間 「試合時間及びルール」参照
2. 防 具 「試合時間及びルール」参照
3. 着 衣 清潔な空手着を着用すること。男子は道着の下の着衣は認めない。(刺青、タトゥー等やむを得ない場合は申込時に申込用紙に記載の上、申し出てください)
胸の「極真会」(流派名)の刺繍以外は原則腕部・裾ワッペンのみ。
黒・紺以外の刺繍(流派名・氏名以外)がある場合は白テープか当て布で隠してください。
男子の茶髪・脱色、装飾(イナズマ・ラインを含む)は認めません。女子部においても、金髪に近いような染色は認めません。ピアス・ミサンガ等のアクセサリーの着用は認めない。
髪をまとめる場合は必ずゴム等で留めてください。ヘアピンやヘアクリップ(金属製、プラスチック製問わず)などは絶対に使用しないでください。
守っていただけない場合、当日、失格処分もあります。
4. 勝 者 一本勝ち・判定勝ち・相手の反則、失格により判定。
5. 一本勝ち ① 反則箇所を除く部分へ突き・蹴り・肘打ちなどを決め、相手を3秒以上ダウンさせるか、戦意を喪失させた時。
② 技あり2回で一本勝ちとする。
6. 技 あり ① 反則箇所を除く部分へ突き・蹴り・肘打ちなどを決め、相手を一時的にダウンもしくは戦意を喪失させた時。
② 足掛け技・前蹴りがタイミングよく決まり、倒れた相手を下段突きで決めた場合。
7. 判 定 ① 一本勝ち・失格がない場合は主審・副審のうち、過半数の審判の判定で決める。
判定が決まらない場合は延長戦を行う。
② 延長戦で決まらない場合は体重判定を行う。それでも決まらない場合は再延長戦を行い、勝敗を決める。(体重判定については別紙の「試合時間及びルール」参照)
8. 反 則 ① 初中級クラスの上段前蹴り・上段膝蹴り・上段横蹴り。
② 手技による首から上(首を含む)への攻撃。(蹴り技は有効)
③ 金的蹴り・頭突き。
④ 倒れている相手への攻撃。
⑤ 背後からの攻撃。
⑥ 蹴りによる正面からの膝関節への攻撃。
⑦ 掌底押し・正拳押し・つかみ・投げ・手掛け・クリンチ。
⑧ 技の掛け逃げ。(蹴ってすぐに倒れることを繰り返す)
⑨ 何度も場外に逃げた場合。
⑩ その他、審判が特に反則とみなした場合。
⑪ 反則は悪質なものを除き注意が与えられる。悪質な反則の場合、減点及び失格もありうる。
⑫ 注意2回で減点となる。
9. 失 格 ① 減点を2回重ねた時。
② 試合中、審判員の指示に従わない時。
③ 試合開始に遅れたり、出場しない時。
④ 粗暴な振る舞いや悪質な試合態度とみなされた時。
⑤ 応援態度が悪質とみなされた場合にも失格となりうることもある。
10. そ の 他 ① 判定に対する抗議・質問は一切認めない。
② 体重申請の諸注意「試合時間及びルール」参照

組手【試合時間及びルール】

試合時間

	本戦	延長戦	体重判定	再延長
幼年	1分	1分	2Kg	1分判定
小学生	1分30秒	1分	3Kg	1分判定
高校生男子・女子(中級) マスターズ(中級・上級)	1分30秒	1分	5Kg	1分判定
高校生男子・女子(上級) 一般男子・女子(中級)	2分	1分30秒	5Kg	1分30秒判定
一般男子・女子(上級)	2分	2分	5Kg	2分判定

※一般上級の準決勝以降は、本戦3分とします。

防具

	ヘッドギア	脛サポーター	拳サポーター	ファールカップ	膝サポーター	女性用 チェストガード
幼年	○	○	○	○(女子△)	△	△
小学生	○	○	○	○(女子△)	○	△
中学生	○	○	○	○(女子△)	○	△
高校生	△	○	○	○(女子△)	○	○
一般初・中級 マスターズ	△	○	○	○	△	—
一般女子上級	×	△任意	×	△	×	○
一般男子上級	×	×	×	○	×	×

○ 着用義務 × 着用不可 △ 着用自由(希望者のみ着用可)

※ 防具は各自用意して下さい。ヘッドギアを忘れた方は失格になります。衛生面を考慮し、各自の物を着用して下さい。

※ 拳サポーターは布製拳サポーターを使用して下さい。皮製(オープンフィンガータイプ)は不可。

※ インナーチェスト(女子のみ)は胸部のみガード(ブラタイプ可)マーシャルワールド(CG-32)・ISAMI(TT-28)を推奨するものとし、腹部にかからない布・スポンジ製もの(プラスチック製は不可)を使用して下さい。出場選手は女性係員に着用した状態で確認を取ること。女性用チェストガードの任意・義務クラスは安全性のためなるべく着用するようお願いします。なお、使用する選手への、貸出しはありません。

※【中学男女各クラス】

大会当日開会式前に、体重計量を行います。(上:Tシャツ・下:道着 -1kg考慮とします)
規定体重オーバーや申請体重より3kg以上の差異がある場合は減点1での試合開始となります。
(成長期による体重の増加に気をつけ無理な減量は控えて下さい)

※【高校以上男女各クラス】

大会当日開会式前に、体重計量を行います。(上:Tシャツ・下:道着 -1kg考慮とします)
規定体重オーバーや申請体重より5kg以上の差異がある場合は減点1での試合開始となります。

※初中級クラスの上段前蹴り・上段膝蹴り・上段横蹴りは**反則**です。

組手試合 サポーター・防具に関する注意点

(いずれの物も、形式が合致すればメーカーを問いません。清潔な物のご使用をお願いします)

☆ヘッドガード

前面に、樹脂製もしくは金網製の前面ガードが付いているタイプ
(口の部分はフェイスシールド)



☆手足サポーター (ヒザは任意)

ウレタン製。グローブは不可。
ウレタン部が極度に薄いものは不可



☆女性用胸部サポーター

スポーツブラタイプで、インナーはウレタンパッドのみ (プラスチックは不可)



型 試 合 【 指 定 型 ・ 選 択 型 】

型

	1回戦～(指定)	2回戦～(指定)	準決勝(選択)	決勝(選択)
初級クラス	太極Ⅲ	太極Ⅲ	太極Ⅲ、平安Ⅰ	太極Ⅲ、平安Ⅰ～Ⅱ
中級クラス	平安Ⅱ	平安Ⅲ	平安Ⅱ～Ⅴ、撃砕大、突きの型より	平安Ⅱ～Ⅴ、撃砕大・小、突きの型、安三、最破より
上級クラス (小6以下)	平安Ⅱ	平安Ⅳ	平安Ⅱ～Ⅴ、撃砕大・小、突きの型、安三、最破より	左記＋ 十八、臥竜、征遠鎮より
上級クラス (中学生以上)	平安Ⅱ	平安Ⅴ	平安Ⅱ～Ⅴ、撃砕大・小、突きの型、安三、最破、十八、臥竜、征遠鎮より	左記＋ 五十四歩、観空より

※各クラス、出場人数、試合判定による引き分けによっては、上記以外の選択・指定になることもあります。

型大会ルール説明

- ・ 審判による判定で勝敗を決する。
- ・ 1回戦～3回戦は、指定の型を2名同時に行う。準決勝からは自己申告で、指定された型の中から一つ、任意の型を行う。(出場人数によっては、上記の限りではない。)
- ・ 延長の場合、主審の裁量で1回の試合中で、2種以上の型を行うこともある。
- ・ 延長の場合、規定型以外の型を行う場合があります。(その帯の取得するに必要な型)
- ・ 延長戦で完全決着。再延長無し。